

保護司活動への支援を 要望書を受領



9月25日、県保護司会連合会会長の小川一博さんから、保護司活動への支援を求める要望書が市長へ手渡されました。

今回の要望書では、保護司の担い手確保や自宅以外の面接場所の確保、社会的認知度向上のための顕彰協力が求められ、当日は山県分区的保護司13人も同席し、意見交換を行いました。

市長は「いろいろな形で支援を行い、安心して活動できる体制を整えたい」と話しました。

たった1時間で足が速くなる!? 伊自良北小で走力up!教室



9月25日、伊自良北小学校で、プロスポーツリントコーチの荒川優さんを講師に招き、「ドリム・スクール・キャラバン」走力up!教室を開催しました。

この教室は、児童にチャレンジする楽しさやスポーツの楽しさを感じてもらうことを目的としています。当日は、速く走るコツを児童が自分で考え実践し、みんなが練習前より速く走れるようになりました。

安全安心な道路を目指して 要望書を受領



9月20日、葛原・谷合地区国道418号建設促進委員会会長の大西孝之さんから、吉田市議会議員長、奥田市議、田中市議ら同席のもと、市長へ要望書が手渡されました。

同委員会は、国道418号の葛原・谷合地区には道幅が狭い部分が多くあることなどから、物流輸送や通勤通学時などの安全・安心な通行の確保と新たな道路整備、必要な予算の確保などを要望されました。

交通安全協会会長表彰 富岡小の登校班長を表彰



10月4日、富岡小学校で、山県地区交通安全協会会長の井尾利夫さんが、富岡地区登校班の班長8人に表彰状を授与しました。

この表彰は、班員や周囲に目配りをして安全に引率する姿が模範的であるとして、富岡地区地域見守り隊からの推薦を受けて行われたものです。井尾会長は班長に「自分と周囲の安全を守るために、引き続きよろしくお願ひします」と声を掛けられました。

夢コーポレーション(株)と 災害時支援協力に関する協定



9月30日、夢コーポレーション株式会社と、災害時における支援協力に関する協定を締結しました。

この協定には、当市で災害が発生した際に、同社店舗を一時的な避難場所として提供することや駐車場を災害応急対策を行う車両の待機場所とすることなどが盛り込まれています。同社と協力することで、災害応急対策と災害復旧対策が円滑に実施されることが期待されます。

地域が一つに 第17回みやま川祭り



9月28日、西武芸橋周辺で、第17回みやま川祭りが開催されました。

この祭りは、武儀川に感謝し、地域の活性化や親交を深めるために行われています。

当日は、宝さがしやじゃんけん大会、のど自慢大会、税金クイズなどの来場者参加型イベントのほか、橋の欄干に設置された灯籠や打ち上げ花火など、たくさんの催しがあり、大いに盛り上がりました。

岐阜城北高生が サツマイモ収穫体験



10月10日、洞田地区の畑で、県立岐阜城北高校の3年生15人がサツマイモの収穫体験を行いました。

同校の生活デザイン科食生活コースは、地域の食材を使った新商品開発に取り組んでおり、今年6月に草引きを行った畑で、力を合わせてサツマイモを収穫しました。収穫したサツマイモを使ったスイーツは11月に城北高校で開催された城北Co-Marketで販売されました。

市内3中学校合同クラブ ハンドボール秋季大会で優勝



10月9日、ハンドボール羽島郡秋季大会決勝トーナメント(9月22日、羽島郡笠松町で開催)で優勝した山県ハンドボールクラブの選手16人が、市教育長に結果報告を行いました。

同クラブは、市内3中学校生徒による合同チームで、現在は32人のメンバーが日々練習に励んでいます。キャプテンの河村英虎さん(高富中学校2年生)は「たくさん練習した成果を發揮できた」と話されました。

市の伝統野菜がいろいろに 桑の木豆いろいろ販売開始



10月7日、株式会社社長良いろいろが、市の伝統野菜である桑の木豆を使った新商品の完成を市長と副市長に報告されました。

桑の木豆いろいろは、市制20周年を記念して昨年開発されました。その後も改良を重ね、このたび桑の木豆をイメージしたパッケージが完成したことから、今年の栗まつりで販売が開始されました。今後は、市の新たな特産品として岐阜駅をはじめ、各地で販売されます。

地域の歴史を学ぶ ミニ大桑城建設に関する講話会



10月19日、大桑公民館で、古城山山頂のミニ大桑城建設に関わられた片岡隆義さんと宇野京司さんによる講話が開催されました。

この講話は、大桑城跡を学び・守り・発信する会が主催し、2人はミニ大桑城の建設計画から完成までの過程や地域住民との関わりなどについて話されました。参加者は、地域住民の大桑城やふるさとに対する熱い思いを知る機会となりました。

山県の穀物を皇居へ献上 新嘗祭献穀報告



10月18日、市役所公室で、毎年皇居で執り行われる新嘗祭の献穀者として、当市の土井寿生さんが岐阜県代表に選ばれたことを受け、市長に報告をしました。

献穀するのは、「もちあわ」5合(約900g)です。土井さんは「献穀者に選ばれたのは大変名誉なことであり、収穫直前には台風などの心配もあったが無事準備できてよかった」と話されました。

大桑小3・4年生が 稲刈り体験



10月15日、大桑地区の田んぼで、大桑小学校3・4年生が稲刈り体験を行いました。

この体験は、農事組合法人おおがの協力のもと行われ、5月に同児童が植えた稲を刈り取りました。

当日は、同組合職員から鎌の安全な使い方や聞いた後、鎌で稲を刈って麻ひもで縛り、稲束を作りました。児童は「鎌で稲を刈ることをつかむのが難しかった」と話しました。



ライフスポーツ財団が 子ども活動支援金を交付



公益財団法人ライフスポーツ財団から市へ、令和6年度子ども活動支援金の交付がありました。この支援金は、子どもたちの健全な心身発達のために、日常的な運動遊びやスポーツに親しむための取り組みを行う自治体に交付されるものです。

交付された支援金は全市立保育園の遊具改修に使用し、園児が安心安全に遊べる環境整備に活用しました。

市ゆかりの芸術家による 彫刻と絵画展開催



10月1日から31日まで、市美術館で、菅原光則氏・故加藤正嘉氏の作品を展示する「彫刻と絵画展」が開催されました。

この展示は、菅原氏が高富在住であること、加藤氏の遺作が伊自良地域の親戚宅で管理されていることから行われました。

会場には、菅原氏の彫刻や加藤氏の絵画約25点が展示され、菅原氏は「平面と立体のアートで非日常を味わってほしい」と話されました。

スポーツを通して交流を深める 第9回山県市民スポーツ大会



10月20日、市体育協会主催の第9回山県市民スポーツ大会が開催されました。

この大会は、市民にスポーツを推進し、健康で明るい「生涯スポーツ社会」を築くことを目的としています。今年度は、12の競技種目に600人を超える選手が参加し、熱戦が繰り広げられました。各競技会場では、参加者同士が交流を深めるとともに、お互いの競技力やチームワークを高め合う場となりました。

川の環境を知ろう

鳥羽川で生き物採取

10月17日、富岡小学校西側を流れる鳥羽川で、同校4年生が川の生き物採取を行いました。

岐阜土木事務所職員などの指導のもと、児童はライフジャケットを着て川に入り、たも網を川底や川岸に差し入れて水生生物を探しました。

その後は同校体育館に移動し、採取した生き物の観察や水質検査キットを使った水質確認などを行い、きれいな川を守るためにどうすれば良いか考えました。



広告

香る緑の風便り

四国山香りの森公園・香り会館とグリーンプラザみやまの旬な情報をお届けします。

日頃の感謝の気持ちを込めて

● 四国山香りの森公園・香り会館

TEL22-5400

歳末感謝祭を開催

師走を迎え、街には色とりどりのイルミネーションがきらめく季節となりました。香り会館では期間限定で歳末感謝祭を開催します。また、ティーハウス「ハーブレンド」ではお楽しみ抽選会に参加できます。何が当たるか、お楽しみに・・・



公式HP

歳末お客様感謝セール！

期間 12月7日(土)～27日(金)

館内の展示品は一点物ばかり。
セール期間中は50%OFFで販売します。



クリスマスお楽しみ抽選会！

期間 12月19日(木)～25日(水)

Cafeで飲食された人はお楽しみ抽選会
(空くじなし)に参加できます。



年末・年始の飾り付けを作ろう

● 四国グリーンプラザみやま

TEL55-2615

美山地域で採れる素材を使って、自分だけのオリジナル作品を制作してみませんか。



公式HP



Instagram

| | |
|--------|--|
| 日にち・内容 | ①12月 1日(日)、15日(日) 苜箱庭づくり ②12月 8日(日) クリスマスリース作り ③12月22日(日) ミニ門松作り |
| 時間 | 10時30分～正午(受付10時15分～) |
| 場所 | グリーンプラザみやまコテージ村 |
| 人数 | 各日10人程度 |
| 体験料 | ①1,000円～/人 } 同伴者も必要 ② 800円/人 } ③1,000円/対 } ※①は、飾る小物や選ぶ器により料金が変わります。 |
| 持ち物 | 公式HPで確認してください。 |
| 注意事項 | ・要予約(空きがあれば当日受付可) ・対象年齢 6歳～(12歳まで保護者同伴) ・宿泊者以外も体験可 |

広告